





富山県SDGs宣言



株式会社ミヤモリはSDGsの達成のため、
以下について取り組むことを宣言します。

私たちは「持続可能な社会・環境そして、未来の子供たちへの貢献」を目標に衣類の販売・縫製工場を運営する企業として、できることを全社員で考え、関係するすべての方々と共にアップサイクルを中心とした“株式会社ミヤモリ＝サステナブル企業”を実現します。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	<p>【目標】 気候変動問題の解決可能な循環型ビジネスモデルの構築の為、カーボンオフセット（※）の行動から取り組んでいます。 （※）カーボンオフセットとは、頑張っても削減できない二酸化炭素の排出については、他の部分で埋め合わせをしようという考え方のこと。</p> <p>【主な取組み】 1:リペア・リサイクル事業の取り組み 2:工場廃棄物のリサイクル 3:工場内LED照明設置 4:太陽光パネル設置 5:学校体操服の回収</p>	 
2	<p>【目標】 “すべての捨てるを過去にする”をスローガンに、地球の未来そのものである子供たちと学び、素晴らしい地球を残します。</p> <p>【主な取組み】 「服の鉛筆」衣類を作る際、生地約20%は衣類にならず“裁断くず”として埋め立てもしくは焼却されています。裁断くずを繊維炭へと加工。それらを鉛筆芯材料の一部として使用し、服の鉛筆へとアップサイクルすることに成功。それにより、CO2の排出量も焼却と比べ約20%削減することができます。</p>	 
3	<p>【目標】</p> <p>【主な取組み】</p>	

2024年 1月 15日

企業・団体名 株式会社ミヤモリ

代表者名 代表取締役社長 大柳英樹